

母親がHappyに仕事を 続けられる働き方改革

私たち“生涯現役WOMAN”の共通の思い

起業家の
現役バリバリ
独身女子
山本さやか

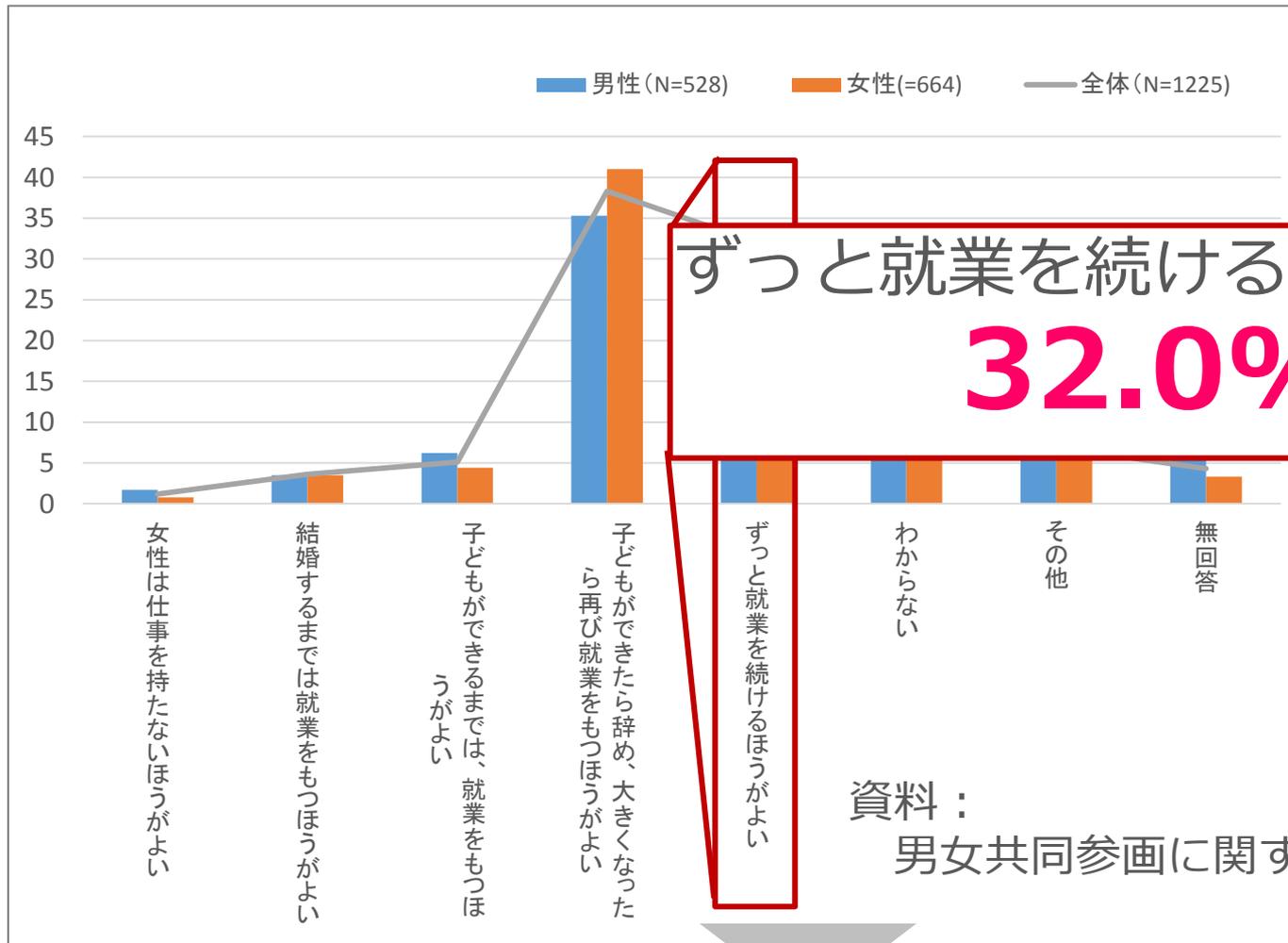
出産しても、
何かを諦めることなく
楽しみ続けたい！

仕事も子育て
も楽しみたい
就活中主婦
天野育子

育児休業中の
兼業主婦
鈴木亜沙子

静岡永住宣言
をした
現役女子大生
高橋のぞみ

<一般的に女性が職業をもつことについてどう考えるか>

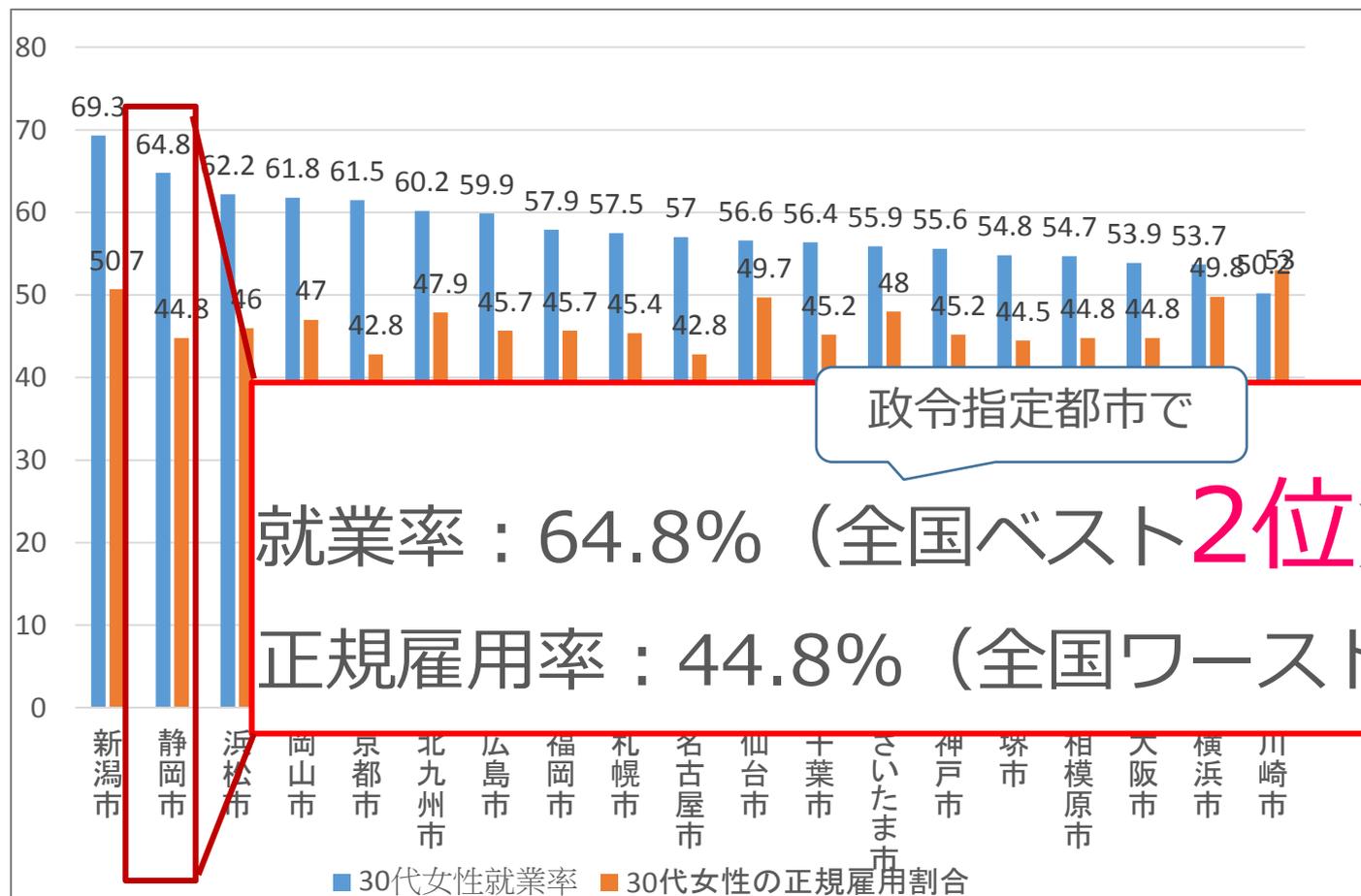


ずっと就業を続けるほうがよい
32.0%

資料：
男女共同参画に関する市民意識調査業務

「育児に集中したい」と考える女性と同じくらい、「ずっと仕事を続けたい」と考えている女性が多い。²

＜政令指定都市の30代女性の就業率及び正規雇用割合＞



政令指定都市で

就業率：64.8% (全国ベスト2位)

正規雇用率：44.8% (全国ワースト4位)

資料：政令市別人口動態より作成

「ずっと仕事を続けたい」と考えている女性が多い
 反面、育児休業の取得しにくい非正規雇用者が多い。³

<座談会終了後の声>



会社と全然違うため、**新鮮**だった。

つらいのは自分だけでないと安心した。

仕事が好きで、やりたくてやっていたことを思い出した。

普段、**皆どうやっているのか**疑問だった。

ストレス発散になった。

ヒントや解決策が見つかった。

同じ悩みを抱えている人と、**職場以外の繋がり**が出来た。

みんな頑張っていると知り、**もっと頑張ろう**と思った。



<座談会を実施している企業・団体>

NECワーキングマザーサロン



「母となってはたらく」を
テーマに考え語り合う、
参加型ワークショップ。

武蔵小杉

ワーキングマザー交流会



“育児・家事”と並行した
“キャリア”に悩みの
情報交換、交流の場。

**開催ニーズがある反面、静岡市内では育休復帰後
ママを対象とした座談会の場が存在しない。**

<私たちの提案>

“ママの悩みやストレスを解消する場を提供”し、
“その声を企業に届け、改善のきっかけ”につなげる
『働くママの声プロジェクト』を展開します。

STEP1

座談会の
案内を配付

STEP 2 (※1)

参加希望者から
の申し込み

STEP4

ママの声を企業に
フィードバック

STEP3 (※2)

座談会の実施



毎月一回座談会を開催し、そこで出た問題や
ママの声をデータ化し、参加企業に提供します。

<私たちの提案 ※2「座談会の実施」>

プチ講演会

メンターまたは、
過去座談会参加者
による前座



座談会

月ごとに決めた
テーマに沿って
フリー形式で実施



クイックケア

ワンコインで
ネイルやエステを
体験

「静岡市Jo-Shizu
メンターバンク」を
利用！

個人・小規模で
運営している様々な
サロンによる出張！



「**経験談の習得・心のリフレッシュ・体のケア**」
の3つを実施することで、**多方の悩みの一助に。**

<私たちの提案 -メリット- >

育休取得ママ

ストレス解消
就労状況の改善
キャリアの継続



参加企業

就労環境の改善や
退職による損失回避
(880千円※)

市

・ 正規雇用者増加
に伴う税収アップ
・ 経済の活性化

**商工会議所・
SC業者**

新規企業開拓
新サービス導入

**育休取得ママだけでなく、行政・民間との
相乗効果による市全体の活性化につなげます。**

※:男女共同参画「企業が仕事と生活の調和に取り組むメリット」より